

第3回 多摩市住替え・居住支援協議会 会議結果

日時：平成29年10月2日（月）14：00～16：00

場所：多摩市役所 401会議室

獲得目標	▶平成30年度事業の実施内容について概ね合意を得る ⇒概ね方向性を得る
------	--

主な意見（要旨の抜粋）		
箇所	意見等	方向性（対応）
資料2-2	<ul style="list-style-type: none"> ・住みかえ相談会の情報を得た媒体については、たま広報が多かった。他に民生委員や知人、市の窓口等があった。分析し効果的なものに絞ってはどうか。 ・相談者のその後のフォローについて、相談対応者に事前に個人情報の提供をする等の対応は考えているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・効率化を図る。（今後検討） ・現在は、後日回答の要望がある場合にのみ提供しているが、後日相談対応者から連絡等働きかけをすることについて今後検討していく。
資料3-1/2 （相談事業）	<ul style="list-style-type: none"> ・住みかえ相談会について、相談機会を増やすという視点から、市の不動産相談でも足りるのでは。 ・福祉なんでも相談や他の相談機会との分担をどのように考えるか検討が必要。 ・現在は様々な事情をお聞きし、相談内容にそった住宅を紹介することが主であるが、具体的な物件紹介まで検討したらどうか。 ・相談ブースを2倍に増やす提案については、相談会当日は空き時間が多い印象。午前か午後に集約してはどうか。 ・相談会当日の満足度を調査してはどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・公営住宅の応募結果の受け皿になる形だが、今後のそのあり方については要検討 ・上記同様 ・サポート店制度の導入について来年度検討を進める。 ・検討（1/13開催の相談会より対応） ・検討（1/13開催の相談会より対応）
資料3-1/2 （普及啓発事業）	<ul style="list-style-type: none"> ・サポート店獲得のための趣旨にしたセミナーを実施してはどうか。 ・家主と不動産事業者でセミナー実施を分けてはどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・検討
資料3-1/2 （住替え支援事業）	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度までの魅力実感ツアーは、参加者から概ね好評を得ているが、大人数の参加ができないことから講座の実施は有効。 ・連続講座の規模は。 	<ul style="list-style-type: none"> ・規模は、2～30人程度で公民館の講座室に収容できる規模を想定。講座全体の内容は予め示す想定。
資料4	<ul style="list-style-type: none"> ・住宅セーフティネット法で、まもなく登録制度が始まる。国、東京都、多摩市の三層構造となることから、交通整理が必要 ・平成32年度から協議会の独立を見据え、事業の組み立て方、予算、事務局を誰が担うか検討が必要。 	<ul style="list-style-type: none"> ・検討